

WEB会議を活用した 第7回球磨川水系水防災意識社会再構築会議を開催

平成27年9月関東・東北豪雨による水害を踏まえ国土交通省が提起した「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づき、平成28年6月に流域の市町村長等を委員とした「球磨川水系水防災意識社会再構築会議」を設置し、同年8月に「球磨川流域の減災に係る取組方針」を策定しました。
今回、球磨川流域の市町村長、水防災関係機関の長が一堂に会して、今年度の出水期への備えや「取組方針」の進捗状況等について、情報提供及び確認等を行いました。



日時：令和2年6月15日（月）14:00～15:30

場所：WEB会議

八代河川国道事務所、川辺川ダム砂防事務所
各自治体 11会場 合計 13会場

球磨川水系水防災意識社会再構築会議

本会議は、流域の市町村長、水防災関係機関の長の方々と、WEB会議にて開催しました。

事務局の八代河川国道事務所長による開会挨拶、再構築会議会長の松岡人吉市長の挨拶に続き、以下の議事に沿って会議は進められました。

<議事>

- 1) 今年度の出水期の天候の見通し等について
(熊本地方气象台)
- 2) 水災害に関する新しいピククスについて
(八代河川国道事務所)
- 3) 「取組方針」に基づく取組状況や取組事例について
(八代河川国道事務所)
(熊本県)
(球磨村・山江村・相良村)
(各市町村)
- 4) 今後の「取組方針」について など

[問合せ先]

国土交通省 九州地方整備局 八代河川国道事務所 調査課
〒866-0831 八代市萩原町1丁目708-2, 電話0965-32-7551

意見等の概要

- 令和元年度の関係機関における取組について報告しました。
- 避難所における新型コロナウイルス感染症対策について県、市町村と情報共有をしました。
- 次回、「第8回球磨川水系水防災意識社会再構築会議」及び「幹事会」を開催し、今後の「取組方針」を決めていくこととしました。



人吉市

『コロナの影響で今回の会議はWEB会議となったが、コロナと共生する新しい生活様式に取り組んでいかなければならない中、こういったスタイルも必然ではないかと思っている。』



多良木町

『直轄の樹木伐採・掘削と県についても同様に樹木伐採・掘削を実施していただき流水の流れがスムーズになった。今後も引き続きよろしく願います。』



山江村

『避難所の分散対策については、防災会議で議論をし、テントを50張準備し、避難所の外に設けることも検討している。』



相良村

『新型コロナウイルス感染症対策として避難所の段ボール訓練を実施、区長を含めて住民50人が参加した。こういった実践的な訓練を実施し、実際の避難時に対応していく。』